

会社概要

商号	株式会社和井田製作所 (英文社名:WAIDA MFG. CO., LTD.)
所在地	〒506-0824 岐阜県高山市片野町2121番地
設立	1946年10月22日
資本金	8億4,330万円
従業員数	165名(連結) 133名(単体)
連結子会社	ジャパン・イー・エム株式会社 和井田友嘉精機股份有限公司(台湾)

役員

代表取締役会長兼社長	和井田 光 生
専務取締役	久保 朝 義
取締役	名和 芳 治
取締役	洞口 秀 臣
取締役	藤井 啓 太
取締役	笠原 信 助
取締役(監査等委員)	田村 孝 至
取締役(監査等委員)	渡邊 一 (弁護士)
取締役(監査等委員)	山下 英 一 (税理士)

(注) 渡邊一氏及び山下英一氏の両名は、社外取締役であります。  
両名を独立役員として指定し、東京証券取引所に届け出ております。

株式の状況

発行可能株式総数	24,000,000株
発行済株式の総数	7,028,000株(自己株式599,294株を含む)
株主数	2,001名

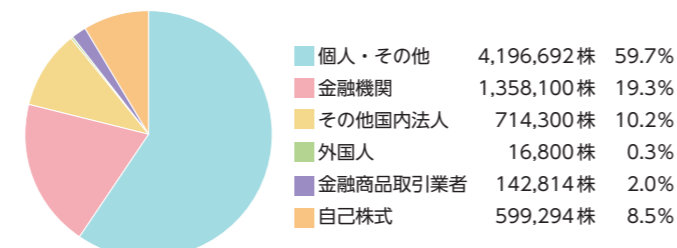
大株主(上位10名)

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
和井田 叔生	430,060	6.68
和井田 光生	426,500	6.63
株式会社十六銀行	321,300	4.99
株式会社三菱東京UFJ銀行	321,000	4.99
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	279,200	4.34
和井田 叔子	250,000	3.88
和井田製作所従業員持株会	203,500	3.16
株式会社ナガセスッポン養殖場	159,200	2.47
小野 和子	145,000	2.25
和井田 克子	121,200	1.88

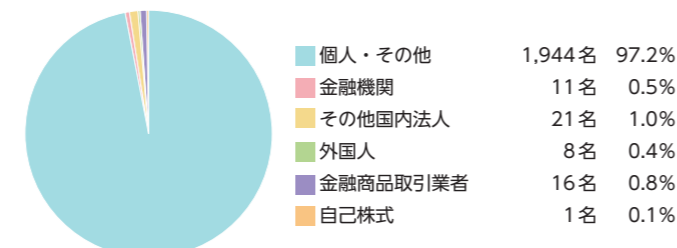
(注) 持株比率については、自己株式(599,294株)を控除して算出しております。

株式分布状況

○株式数構成比



○株主数構成比



株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
基準日	定時株主総会 3月31日 期末配当 3月31日 中間配当 9月30日 その他必要があるときは、あらかじめ公告する一定の日
定時株主総会	毎事業年度終了後3か月以内
単元株式数	100株
上場金融商品取引所	東京証券取引所 JASDAQ(スタンダード)
公告方法	電子公告 アドレス: <a href="http://www.waida.co.jp/">http://www.waida.co.jp/</a> ただし、電子公告による公告ができない場合は、日本経済新聞に記載して行います。
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社

同事務取扱場所	〒460-8685 愛知県名古屋市中区栄三丁目15番33号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
郵便物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
電話照会先	三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-782-031 (フリーダイヤル)
同取次窓口	三井住友信託銀行株式会社 本店及び全国各支店
・住所変更、単元未満株式の買取・買増等のお申出先について	株主様の口座のある証券会社にお申出ください。なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。
・未払配当金の支払いについて	株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

お問い合わせ先 株式会社 和井田製作所 管理本部  
〒506-0824 岐阜県高山市片野町2121番地  
TEL:0577-32-0390 FAX:0577-37-0020 URL <http://www.waida.co.jp>



第87期 株主通信  
(上半期のご報告)

2015年4月1日 ▶ 2015年9月30日

秋の高山祭  
(岐阜県高山市)

ごあいさつ

株主の皆様におかれましては、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼を申し上げます。

第87期上半期(2015年4月1日から2015年9月30日まで)は、前期に引き続き国内外ともに回復基調が継続したことから、ほぼ期初の計画どおりの結果となりました。中国の経済失速と世界経済への波及が懸念されるなど、見通しの不透明感がございますが、前期から取り組んでまいりました「着実に利益の出せる体質づくり」をさらに強化することにより、引き続き計画達成に邁進してまいります。

今後とも変わらぬご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



代表取締役会長兼社長  
和井田 光生

## 第87期上半期の概況

第87期上半期（2015年4月1日から2015年9月30日まで）の当社グループは、切削工具業界において旺盛な設備投資が継続したことや、国内における補助金等の政策効果により売上を確保できたものの、中国の景気低迷による影響を受け、売上高は期初計画を若干下回る水準となりました。

しかしながら、前期から推進しております収益改善活動について、今期はさらに高いハードルを設定して取り組んでおり、これらの効果により期初計画を上回る利益を計上することができました。

## 第87期の見通し・経営課題

第87期下半期（2015年10月1日から2016年3月31日まで）の当社グループを取り巻く市場環境は、引き続き中国経済の減速が懸念される中、国内や米国経済は底堅く推移しており、全体としては弱含みながらも一定の水準は維持されると見通しております。

市況の先行きに不透明感はあるものの、下半期は高い水準の受注残を抱えてスタートしていることから、売上高・経常利益ともに上半期を上回るものと見込んでおります。

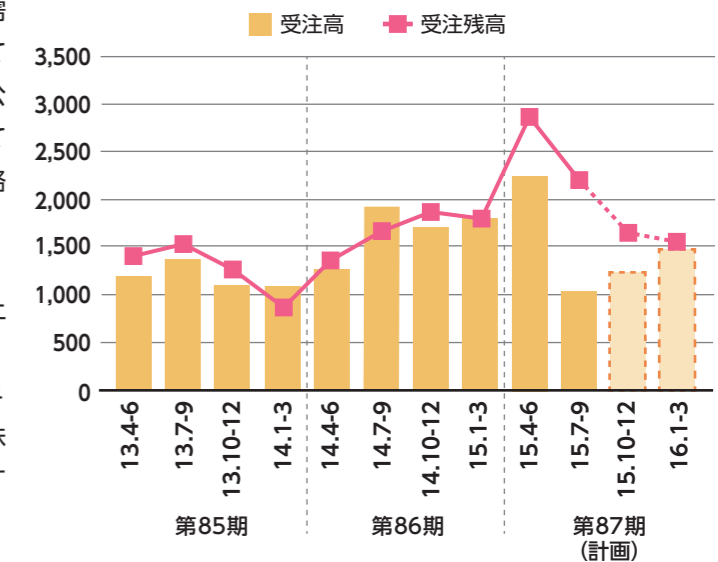
この下半期は、今期業績の計画達成に向けた取り組みはも

とより、欧州や中国の切削工具メーカーへの積極的な営業展開や、下半期中に販売開始する新機種を基軸にした新しい需要の掘起こしにより、来期に向けた受注獲得活動に注力してまいります。また、台湾の子会社「和井田友嘉精機股份有限公司」では、工場の移設拡大と部品加工設備の導入を進めており、中国をはじめとするアジア地域を俯瞰したシナジー戦略をさらに加速させてまいります。

以上の取り組みと見通しのもと、第87期通期業績予想の上方修正と配当予想の見直しを行っております。

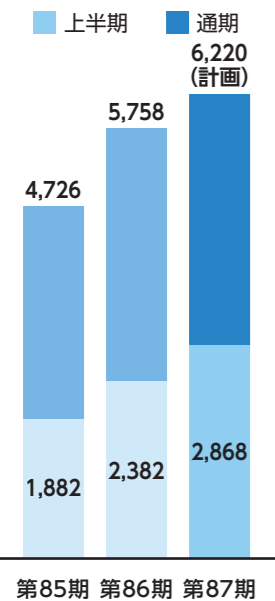
配当金につきましては、第87期中間配当金は1株当たり4円増配し1株当たり10円。また第87期期末配当金予想を1株当たり4円増配し1株当たり10円（年間で20円）に変更することといたしました。

受注高・受注残高の推移（単位：百万円）

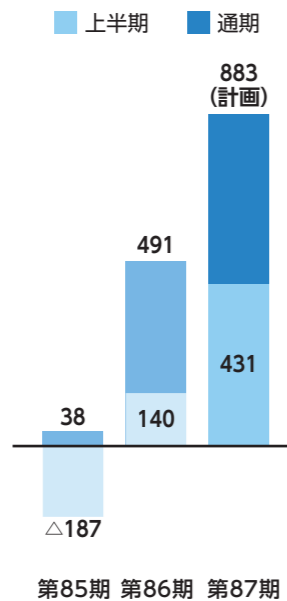


## 業績ハイライト

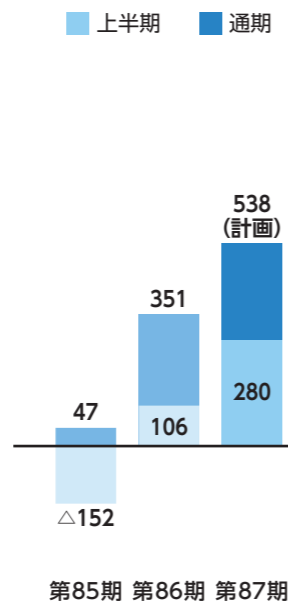
売上高 (単位：百万円)



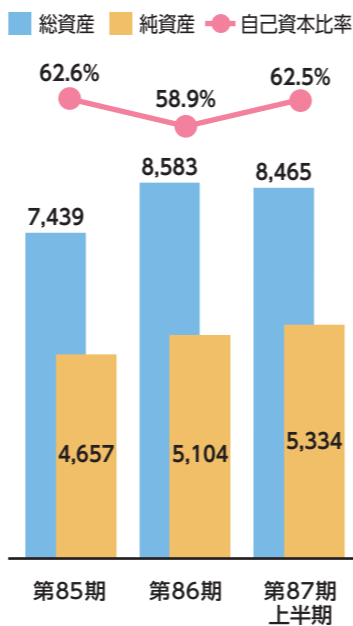
経常利益 (単位：百万円)



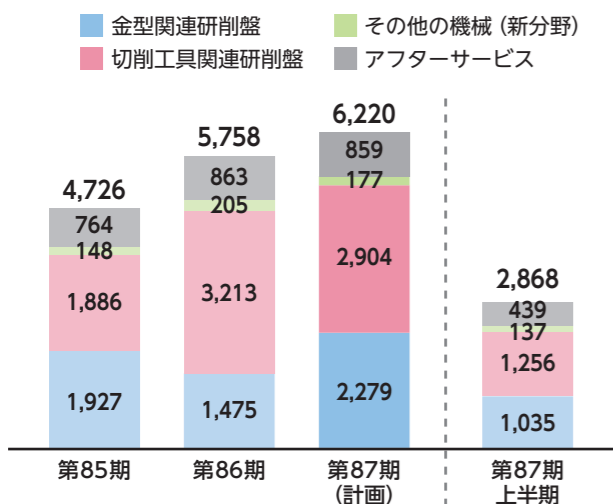
当期純利益 (単位：百万円)



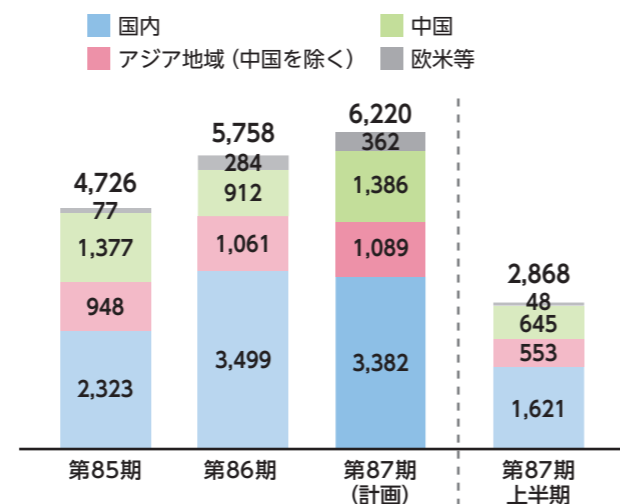
総資産・純資産・自己資本比率 (単位：百万円)



品目別売上高 (単位：百万円)



地域別売上高 (最終据付地にて集計) (単位：百万円)



- 金型関連の売上は、景気対策等の政策効果により国内を中心に売上を伸ばしたことから、前期比増となる見込みです。
- 切削工具関連の売上は、設備投資需要に一服感が見られることから、前期比減となる見込みです。

POINT

## トピックス

### 機械工業デザイン賞を受賞

既に販売開始しております新機種インサート外周研削盤 APX-101 が、「第45回 機械工業デザイン賞（主催：日刊工業新聞社、後援：経済産業省）」の日本商工会議所会頭賞を、今年7月に受賞いたしました。

独自の技術開発力を基盤としたデザイン開発に、大きな期待を寄せられることができるとの評価をいただいたことが、今回の受賞に結びつきました。

受賞をはずみに、さらなる拡販を目指してまいります。



### 和井田友嘉精機の工場新設

台湾に設立した子会社「和井田友嘉精機股份有限公司」は、これまで合弁先の友嘉実業股份有限公司から工業の一角を借り受けて生産業務等を行っていましたが、この度、台湾・台中市郊外の工場建屋を賃借し、工作機械部品工場を新設する運びとなりました。敷地面積は1,815 m<sup>2</sup>の規模に拡がり、工作機械部品生産にかかわる設備投資も行っております。

2015年末の工場稼働を目指し、これまでどおり当社の一部製品の組立を行うとともに、新規設備による当社製品の機械部品生産も行います。

将来的には、合弁先への部品供給や、子会社ブランドでの製品展開を進めてまいります。



### ホームページを刷新

当社のホームページを全面的にリニューアルいたしました。製品カラーであるホワイト・ブルーを基調にデザインを刷新し、内容も拡充しております。

さらにわかりやすい情報提供を目指してホームページの内容を充実してまいりますので、今後ともよろしくお願いいたします。



※ 記載金額は、表示単位未満の端数は切り捨てて表示しております。  
 ※ 業績予想につきましては、2015年11月2日に発表したものであり、実際の業績は今後様々な不確定要因によって予想数値と異なる場合があります。  
 ※ 本株主通信では「親会社株主に帰属する当期純利益」および「親会社株主に帰属する四半期純利益」を「当期純利益」として表示しております。